



陶芸家による窯たき



モニュメント虹の華



中国の景德鎮の窯など各国の多彩な窯が展示されている



波佐見町は、白磁を基調とした美しさを誇る波佐見焼の生産地として知られている。この焼き物をテーマに、緑豊かな環境の中でレクリエーションや創造的文化的活動を展開することができる施設として「やきもの公園」が設けられた。

公園には、町のコミュニティの場としての役割はもちろん、多くの人々に町の伝統産業としての焼き物を知ってもらうための施設がつけられている。原料や成形、染付けなどの技法の異なる陶片を組み込んだ陶壁で焼き物の起源や技法を学んだり、陶芸を体験することができる。また、様式の異なった日本の窯や世界各国の窯十二基が設置されており、本焼きをすることもできる。このスペースには、七色の磁器でつくられたシンボルタワー「虹の華」もそびえ、特異な施設として注目を集めている。

園内には、子供たちのための水遊び広場やセラミック広場、芝生の多目的広場もあり、イベントや地域の祭りなどにも活用されている。

DATA・BOARD ③⑥

- ①長崎県東彼杵郡波佐見町井石郷2255-2
- ②面積：約74,000m<sup>2</sup>
- ③JR佐世保線有田駅からバスで15分または同三河内駅からバスで15分、JR大村線川棚駅からバスで20分、九州横断自動車道長崎大分線嬉野ICから車で約15分
- ④陶芸の館、波佐見金山跡、野々川ダム、波佐見温泉センター、鴻ノ巣公園ほか
- ⑤波佐見陶器まつり、波佐見皿踊り大会

